

『^わ環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成20年1月8日		
		作成部署	建設交通部 河川課		
事業名	海岸浸食対策事業	地区名	京丹後市丹後町間人地先		
概算事業費	2,904百万円	事業期間	昭和56年～平成26年（予定）		
事業概要	過去に度々浸食被害が発生していることから、人工リーフの整備により砂浜の回復保全を図る。				
目指すべき環境像	当海岸は丹後天橋立大江山国定公園に位置し、古くから白砂青松の風光明媚な海岸で、様々な海洋性レクリエーションの場として利用されるとともに、多様な自然環境を有していることから、周辺と調和した海岸浸食対策を行う必要がある。				
関連する公共事業	丹後天橋立大江山国定公園整備事業				
評価項目		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価	
主要な評価の視点	選定要否				
地球環境・自然環境	地球温暖化(CO ₂ 排出量等)	当海岸は丹後天橋立大江山国定公園に指定され、豊かな自然環境を有している。しかし、海岸浸食により景観が悪化し、海浜植物の生息域も脅かされている。このため豊かな自然環境の回復が求められている。	人工リーフにより陸上に比べて砂浜の回復・保全が図られ、浸食被害が減少し、海浜植物の生育も期待できる。また海中においても藻場が育ち、魚介類の生息環境の改善が期待できる。	—	
	地形・地質			○	4
	物質循環(土砂移動)			—	—
	野生生物・絶滅危惧種			○	3
	生態系			○	3
	その他			—	—
生活環境	ユニバーサルデザイン	当海岸は冬季風浪により浸食が激しく、被覆が剥がれやすいため、海浜の保全に努める必要がある。また、海中に投棄された廃棄物の回収も必要である。	浸食対策の実施により、浸食が回復するのを期待し、海岸利用の促進も期待できる。海中投入に際しては、位置・設置方法により汚濁防止膜の設置により低減に努める。	—	
	水環境・水循環			○	4
	大気環境			—	—
	土壌・地盤環境			○	3
	騒音・振動			○	3
	廃棄物・リサイクル			○	3
	化学物質・粉じん等			—	—
	電磁波・電波・日照			—	—
	その他			—	—
地域個性・文化環境	景観	当海岸は豊かな自然が残り、海水浴場と観光客が訪れることも多い。親しまれる。民衆の親しみ、事業を営むことによる地域の活性化を図る。	人工リーフによる整備を考慮し、景観・砂浜・水質・騒音・振動等による環境負荷を低減し、地域の活性化を図る。	5	
	里山の保全			—	
	地域の文化資産			—	
	伝統的行祭事			○	3
	地域住民との協働			○	4
	その他			—	—